

有機フッ素化合物の検出に係る周辺井戸水検査の結果について

■綾部市内の犀川等での有機フッ素化合物の検出に伴い実施した周辺の飲用井戸の調査結果については、4地点分を9月29日に発表したところですが、その後も順次実施していた周辺井戸の調査結果が判明しましたのでお知らせします。
(全16地点中1地点で暫定指針値を超過)

1 井戸水 水質調査結果

周辺の飲用井戸のうち、協力が得られた全16地点で検査したところ、暫定指針値未滿が15地点、暫定指針値超過が1地点でした。(※暫定指針値=50ng/L)

採水地点	地点数	検査結果(PFOS・PFOAの合算値)
物部町	2	18ng/L、 <u>170ng/L</u>
新庄町	1	不検出
今田町	4	不検出(3地点)、5ng/L
舘町	1	6ng/L
豊里町	2	不検出、4ng/L
栗町	4	不検出、5ng/L、6ng/L、7ng/L
小貝町	2	不検出(2地点)

※下線部は暫定指針値超過

※河川については、9月29日の発表以降、新たな水質調査の実施はありません。

2 今後の府の対応

- ・暫定指針値を超過した井戸の所有者に対しては、井戸水の飲用を控え水道水を利用するよう改めて注意喚起を実施済
- ・当該井戸については、今後、国の対応の手引きに基づき、定期的に水質調査を実施予定
- ・発生源対策については、国立環境研究所からの指導に基づき、事業場排水から有機フッ素化合物を効果的に除去する方法等について事業者へ指導中

(参考)

ピーフォス ピーフォア
○PFOS、PFOAとは

PFOS及びPFOAは、ともに有機フッ素化合物の一種。PFOSは主に泡消火剤、半導体など、PFOAは主に泡消火剤、繊維などに使われている。

○暫定指針値とは

2020年当時の科学的知見に基づき、体重50kgの人が水を一生にわたって毎日2リットル飲用したとしても、この濃度以下であれば人の健康に悪影響が生じないと考えられる水準を基に国が設定。なお、どの程度の量が身体に入ると影響が出るのかについては確定的な知見はなく、現在も国際的な様々な知見に基づく検討が進められている。

○ng/L(ナノグラム・パー・リットル)とは
水1リットル中、10億分の1グラム

【本報道発表に関するお問合せ】

総合政策環境部環境管理課 課長 笠原 電話 075-414-4698
課長補佐兼係長 片山 電話 075-414-4709